

価格
本体680円
+税

教会と寺院の 世界遺産

THE WORLD HERITAGE OF
CHURCHES AND TEMPLES



世界遺産の宗教建造物 **51**件 今なお信仰を集め、人々のよりどころであり続ける
世界遺産の教会・修道院・寺院・モスクを一挙紹介!

25	聖ソフィア大聖堂 / ウクライナ	66
26	ヤヴォルの平和教会 / ホーランド	68
27	聖ヤコブ大聖堂 / クロアチア	69
28	聖バルバラ教会 / チェコ	70
29	メルク修道院 / オーストリア	72
30	ヴォロネツ修道院 / ルーマニア	76
31	ブルサナ村の生神女進殿聖堂 / ルーマニア	78
32	リラ修道院 / ブルガリア	80
COLUMN	世界の三大宗教 イスラム教	84

PART4 西アジア～東アジア

33	ジャーメ・モスク / イラン	88
34	ブリハディーシュワラ寺院 / インド	90
35	マハーボーディ寺院 / インド	92
36	ボム・ジェズ・バシリカ / インド	94
37	パシュパティナート寺院 / ネパール	96
38	ダンブッラの黄金寺院 / スリランカ	98
39	五台山 / 中国	100
40	トゥルナン寺 / 中国・チベット自治区	102
41	仏国寺 / 韓国	106
42	日光東照宮 / 日本	108
43	厳島神社 / 日本	110
44	サン・アグスチン教会 / フィリピン	111
COLUMN	世界の三大宗教 仏教	112

PART5 南北アメリカ大陸

45	ノートルダム聖堂 / カナダ	116
46	メキシコシティ・メトロポリタン大聖堂 / メキシコ	118
47	サント・ドミンゴ教会 / メキシコ	120
48	ハバナ大聖堂 / キューバ	122
49	サン・フランシスコ聖堂と修道院 / エクアドル	124
50	リマ大聖堂 / ペルー	125
51	ブラジリア大聖堂 / ブラジル	126

CONTENTS

この本について	4
---------	---

PART1 ヨーロッパ西部・北部

01	ウェストミンスター寺院 / イギリス	8
02	カンタベリー大聖堂 / イギリス	10
03	ロスキレ大聖堂 / デンマーク	12
04	ケルン大聖堂 / ドイツ	14
05	ヴィースの巡礼教会 / ドイツ	18
06	ウルネスの木造教会 / ノルウェー	19
07	ペタヤヴェシの古い教会 / フィンランド	20
08	シャルトル大聖堂 / フランス	22
09	ブールジュ大聖堂 / フランス	24
10	セビリア大聖堂 / スペイン	26
11	ブルゴス大聖堂 / スペイン	30
COLUMN	世界の三大宗教 キリスト教	32

PART2 地中海・エーゲ海沿岸地域・アフリカ

12	サン・ピエトロ大聖堂 / バチカン市国	36
13	サン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ大聖堂 / イタリア	40
14	サン・ヴィターレ聖堂 / イタリア	42
15	聖ヨハネ准司教座聖堂 / マルタ共和国	44
16	アギア・トリアダ修道院 / キリシャ	46
17	聖誕教会 / パレスチナ	50
18	スルタンアフメト・モスク / トルコ	52
19	セリミエ・モスク / トルコ	54
20	聖カトリーナ修道院 / エジプト	55
21	クトゥビーヤ・モスク / モロッコ	56
22	ラリベラの岩窟教会 / エチオピア	58

PART3 ヨーロッパ中部・東部

23	顕栄聖堂 / ロシア	62
24	スヴェティツホヴェリ大聖堂 / ジョージア(グルジア)	64

ノルウェー

06 ウルネスの木造教会 → P.19



フィンランド

07 ペタヤヴェシの古い教会 → P.20



イギリス

01 ウェストミンスター寺院 → P.8

02 カンタベリー大聖堂 → P.10



デンマーク

03 ロスキレ大聖堂 → P.12



ドイツ

04 ケルン大聖堂 → P.14

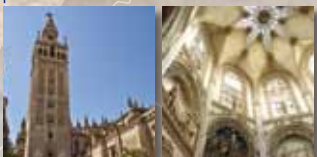
05 ヴィースの巡礼教会 → P.18



スペイン

10 セビリア大聖堂 → P.26

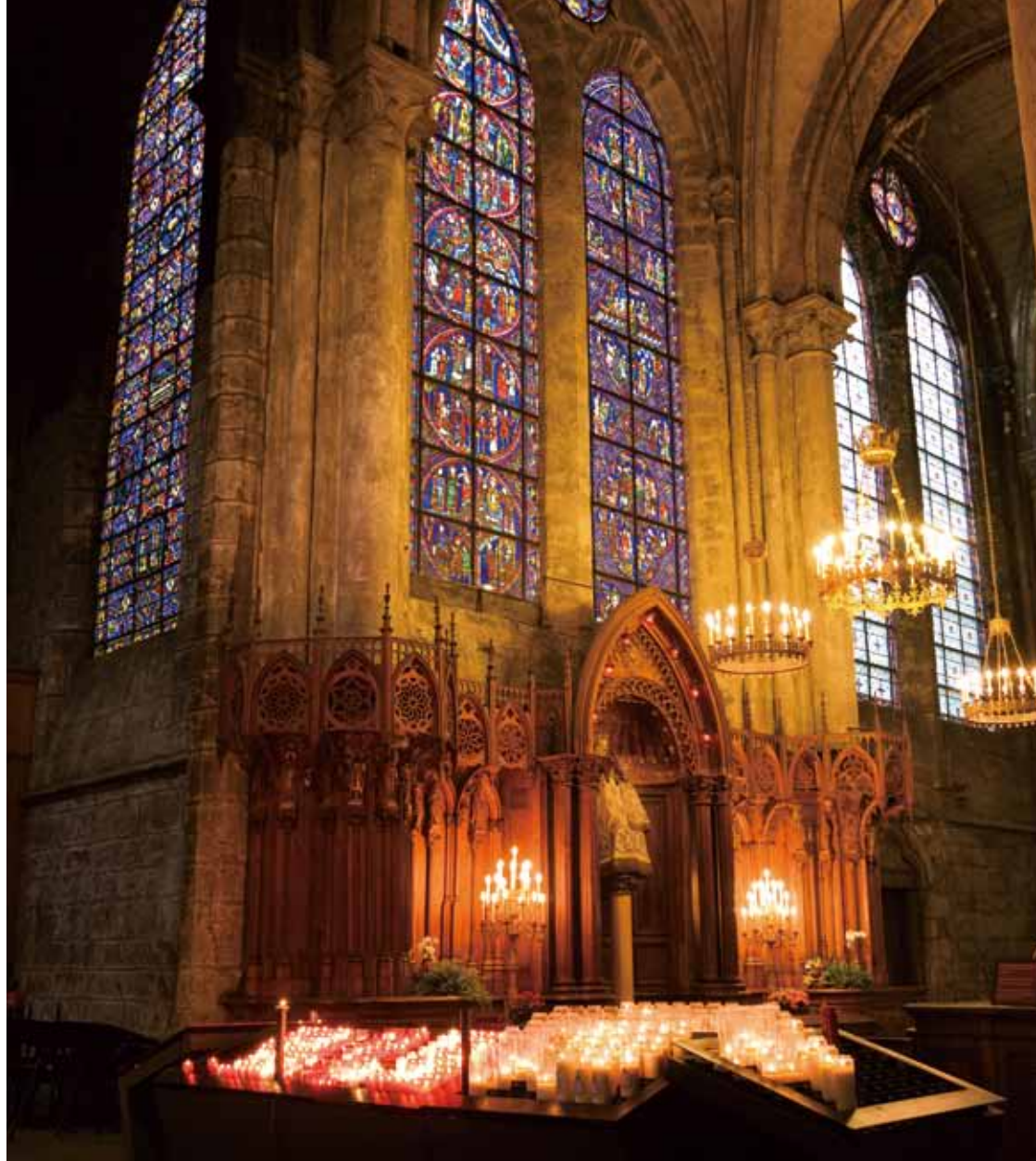
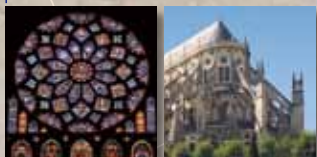
11 ブルゴス大聖堂 → P.30



フランス

08 シャルトル大聖堂 → P.22

09 ブールジュ大聖堂 → P.24



シャルトル大聖堂内の礼拝堂。「柱の聖母」と呼ばれる聖母子像が祭られている (P.22)。



PART 1

ヨーロッパ西部・北部

ウェストミンスター寺院西側のファサード。



01 イギリス★ロンドン

ウェストミンスター寺院

WESTMINSTER ABBEY

【登録名】 ウェストミンスター宮殿、ウェストミンスター大寺院及び聖マーガレット教会



ACCESS

交通／地下鉄ウェストミンスター一駅から徒歩で約5分。
休業日／日曜日(ただし礼拝の出席者のみ入場可)。



[上] 13世紀～18世紀のイギリスの王は、ほぼこの寺院に埋葬されている。[中] ゴシック式の尖塔が特徴的なヘンリー7世記念聖母礼拝堂。[下] ウェストミンスター宮殿と寺院の全景。

ウェストミンスター寺院は、イギリスのロンドンに位置し、ウェストミンスターに位置し、国会議事堂(ウェストミンスター宮殿)と隣接する英国国教会の教会である。

九六〇年に修道院として建立されたが、一〇六六年にウィリアム一世の戴冠が行われて以来、現在に至るまで歴代国王の戴冠式を担うようになった。

一二四五年以降、ヘンリー三世の命によって寺院の大規模な再建が行われ、二四世紀末には、

フランスのゴシック建築に倣った現在の姿がほぼ完成した。

ウェストミンスター寺院は、戴冠式や葬儀などの王室行事が執り行われるだけでなく、イギリスを代表する人物の墓所にもなっている。寺院内部の壁と床には、歴代の国王や政治家、さらにはアイザック・ニュートンや俳優のローレンス・オリヴィエといった数々の著名人たちが埋葬されている。

HIGHLIGHT

寺院入口のアーチに並ぶ、「20世紀の殉教者」の彫刻。アメリカ公民権運動の指導者であるキング牧師や、第二次大戦時にアウシュビッツ強制収容所でほかの収容者の身代わりとなって処刑された、ポーランド人のコルベ神父など、国や宗派に関わらず正義や人権のために殉じた10人の像が刻まれている。



06 ノルウェー★ソグン・オ・フィヨラネ県

ウルネスの木造教会

URNES STAVE CHURCH

【登録名】ウルネスの木造教会



[上]教会の外壁に施されたウルネス様式のレリーフ。[下]フィヨルドを望む丘の上に建つ木造教会。

HIGHLIGHT

ウルネスの木造教会に施されているツタのような装飾は、教会の名前にちなみ「ウルネス様式」と呼ばれている。このなかに隠されている動物の体は、植物と絡まるように細長く、アーモンド形のつり上がった目と上向きに反った鼻が特徴だ。いくつもの曲線が描く緻密な装飾は、ここでしか見ることができない。

二〜一四世紀のノルウェーでは、ヴァイキング時代が終焉を迎えると同時にキリスト教化が進み、数多くの木造教会が建てられた。なかでも、ノルウェー西部の丘の上に建つウルネスの木造教会は、一三〇〇年前後の建立と考えられており、現存する二八の木造教会の



ACCESS

交通／ベルゲンからソルヴォーンまでバスを乗り継いで約5時間半、ソルヴォーンからフェリーで20〜30分。
休業日／10月〜4月。

うち、最古のものとされている。教会の建設には、ヴァイキング船の技術が用いられ、くぎを一本も使用することなく建てられている。また、入口と北側の壁面には、絡まったツタのような装飾が施されており、さらにこの装飾のなかには、北欧神話に登場し、かつてヴァイキングが信仰した「ニーズヘッグ」というヘビのモチーフが隠されている。木造教会は、北欧の地でキリスト教がヴァイキング文化と融合しながら浸透した時代の名残といえる。

05 ドイツ★シュタインガーデン

ヴィースの巡礼教会

PILGRIMAGE CHURCH OF WIES

【登録名】ヴィースの巡礼教会



[上]のどかな田園のなかにたたずむ巡礼教会。[下]天井からこぼれ落ちるかのようなロココ様式の天井画と祭壇装飾。

ACCESS

交通／ミュンヘンからフュッセンまで列車で約2時間、フュッセンからバスで約45分。
休業日／日曜日、祝日の午前中。

HIGHLIGHT

ヴィースの巡礼教会は、ドイツ・ロココ様式の最高傑作とされている。なかでも、訪れる人々を魅了してやまないのが、主祭壇の天井を飾る豪華な壁画だ。これは、ドイツの宮廷画家であったツインマーマン兄弟の兄が手がけたもので、その華やかな色彩が「天から降ってきた宝石」と称えられている。

ヴィースの巡礼教会は、ドイツ南部の田舎町にありながら、年間一〇〇万人もの観光客や巡礼者が訪れるという人気の教会だ。

一七三〇年、この町の修道士が、むちで打たれるキリストの彫像を作り上げた。しかし、その様相があまりにも悲惨であったため、彫像は用いられないうまま忘れ去られていた。そして数年後、一人の農家の婦人がこの像を譲り受け、毎日祈りをささげていたところ、ある日キリストの顔に涙のような滴を発見した。やがて、この「奇跡」の像を一目見ようと、多くの人が押し寄せたため、一七五七年にロココ様式の美しい教会が建てられたのである。設計を手がけた建築家のツインマーマンは、この教会を大変愛し、晩年までこの町にとどまってヴィースの巡礼教会を見守ったという。

イタリア

13 サン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ大聖堂 → P.40

14 サン・ヴィターレ聖堂 → P.42



バチカン市国

12 サン・ピエトロ大聖堂 → P.36



ギリシャ

16 アギア・トリアダ修道院 → P.46



トルコ

18 スルタンアフメト・モスク → P.52

19 セリミア・モスク → P.54



マルタ共和国

15 聖ヨハネ准司教座聖堂 → P.44



パレスチナ

17 聖誕教会 → P.50



モロッコ

21 クトゥビーヤ・モスク → P.56



エジプト

20 聖カトリーナ修道院 → P.55



エチオピア

22 ラリベラの岩窟教会 → P.58



金箔(きんぱく)が施されたサン・ヴィターレ聖堂内陣のモザイク画 (P.42)。



PART 2

地中海・エーゲ海沿岸地域・アフリカ



カトリック教会の中心にそびえ立つ
世界最大の大聖堂



12 バチカン市国

サン・ピエトロ大聖堂

ST. PETER'S BASILICA

【登録名】バチカン市国



Vatican
City State
★
(Rome, Italy)

ACCESS

交通／ローマ・テルミニ駅からオッタヴィアーノ・サン・ピエトロ駅まで地下鉄A線で約11分、駅から徒歩で約10分。
休業日／無休(ただし祭事等がある場合は入場制限あり)。



[右]広大なサン・ピエトロ大聖堂の内部。内陣の中央部には、バロック期の巨匠ベルニーニが作製したブロンズの「大天蓋」が鎮座している。[左]夕暮れのサン・ピエトロ大聖堂とサンタンジェロ橋。



[右]ローマ教皇が演説などを行うバルコニー。[左]サン・ピエトロ広場から見た大聖堂の正面。

HIGHLIGHT

サン・ピエトロ大聖堂の内部には、十字架から降ろされたキリストを抱える聖母の彫刻「ピエタ像」が安置されている。この像は、ミケランジェロが25歳の時に完成させた代表作で、署名を入れた唯一の作品としても名高い。完成当時から「奇跡といえる彫刻」と高く評価され、同じ題材で造られたピエタ像のなかでも無類の最高傑作とされている。大聖堂内には、このほかにも時代を代表する芸術家たちの作品が数百にわたって収蔵されており、その多くが大作・傑作といわれている。



カ

トリックの総本山、サン・ピエトロ大聖堂は、キリストの使徒・聖ペテロを祭る教会堂として四世紀に建立した。ローマ教皇の座所は、一四世紀までローマのラテラノ大聖堂にあったが、一三〇九年、フランス国王フィリップ四世によってフランスのアヴィニオンに移された。それから六八年後、教皇庁は再びローマに戻ったものの、ラテラノが荒廃していたため、サン・ピエトロ大聖堂の隣

に教皇宮殿を築き、新たなローマ教皇の座所とした。

一六世紀に入り、老朽化したサン・ピエトロ大聖堂を再建するため、ルネサンス期の美学を反映した壮大な建設計画が練られた。しかし、財政難や歴代教皇の方針の違いにより、工事は一向に進まなかった。

一五四六年、当時七十一歳だったミケランジェロが大聖堂の主任建築家に任命された。ミケランジェロは、これまでの設計を大幅に変えて予算と規模を切り詰め、驚異的な早さで工事を進めた。彼は晩年までの一七年間、無給で大聖堂の再建に取り組んだといわれている。

サン・ピエトロ大聖堂が完成したのは一六二六年。ルネサンス期を代表する芸術家たちが手がけ、世界一の規模を誇る威容は、「聖堂のなかの聖堂」と呼ばれている。

高さ約29mと、ブロンズ像のなかで最大級の規模を誇る大天蓋。この地下深くには聖ペテロの墓がある。

教会と寺院の世界遺産

THE WORLD HERITAGE OF CHURCHES AND TEMPLES

2014年12月19日 第1刷発行

発行所 株式会社ファミマ・ドット・コム
〒170-6012
東京都豊島区東池袋 3-1-1
サンシャイン 60 12F

発行人 武井誠（株式会社エディング）
著作 株式会社エディング 出版編集部
編集 乙原優子・小出彩奈
デザイン 乙原優子
写真 Shutterstock・123RF
印刷所 株式会社 ツーネット

【この本に関するお問い合わせ先】

【電話の場合】

- 本書の内容については
03-5228-3951（株式会社エディング 出版編集部）
- 在庫、不良品（落丁、乱丁）については
03-5958-3817（株式会社ファミマ・ドット・コム）

【文書による本書内容のお問い合わせの場合】

株式会社エディング 出版編集部
〒162-0811 東京都新宿区水道町 2-14 柴木ビル 2F
『教会と寺院の世界遺産』係

■株式会社ファミマ・ドット・コム情報は

右記をご覧ください → <http://www.famima.com/>
<http://www.pub-famima.com/>

© famima.com 2014 Printed in Japan

本書の内容、写真などの転載、複製、複写（コピー）、翻訳を禁じます。
本書を購入いただいたお客様ご本人あるいは第三者に依頼して、デジタル化することは、
個人や家庭内の利用でも著作権法により認められておりません。